

☆対和敵方太將
正面對峙



第92話 被罵了1335

武藏國 井出澤

まつ い ゆうせい
松井 優征

※東京都町田市附近





※北條守時。尊氏的夫人





翻譯

我不做人了

@



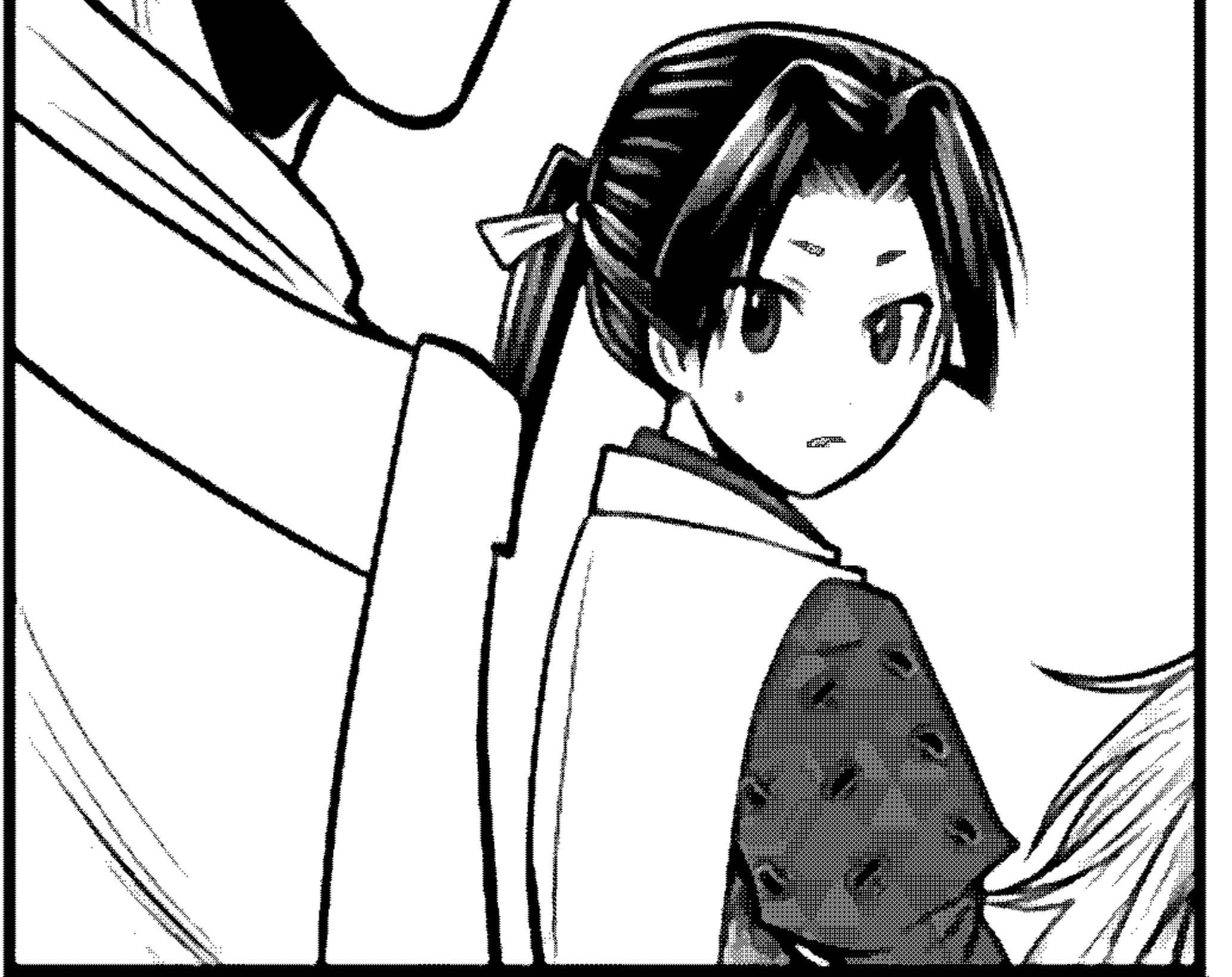
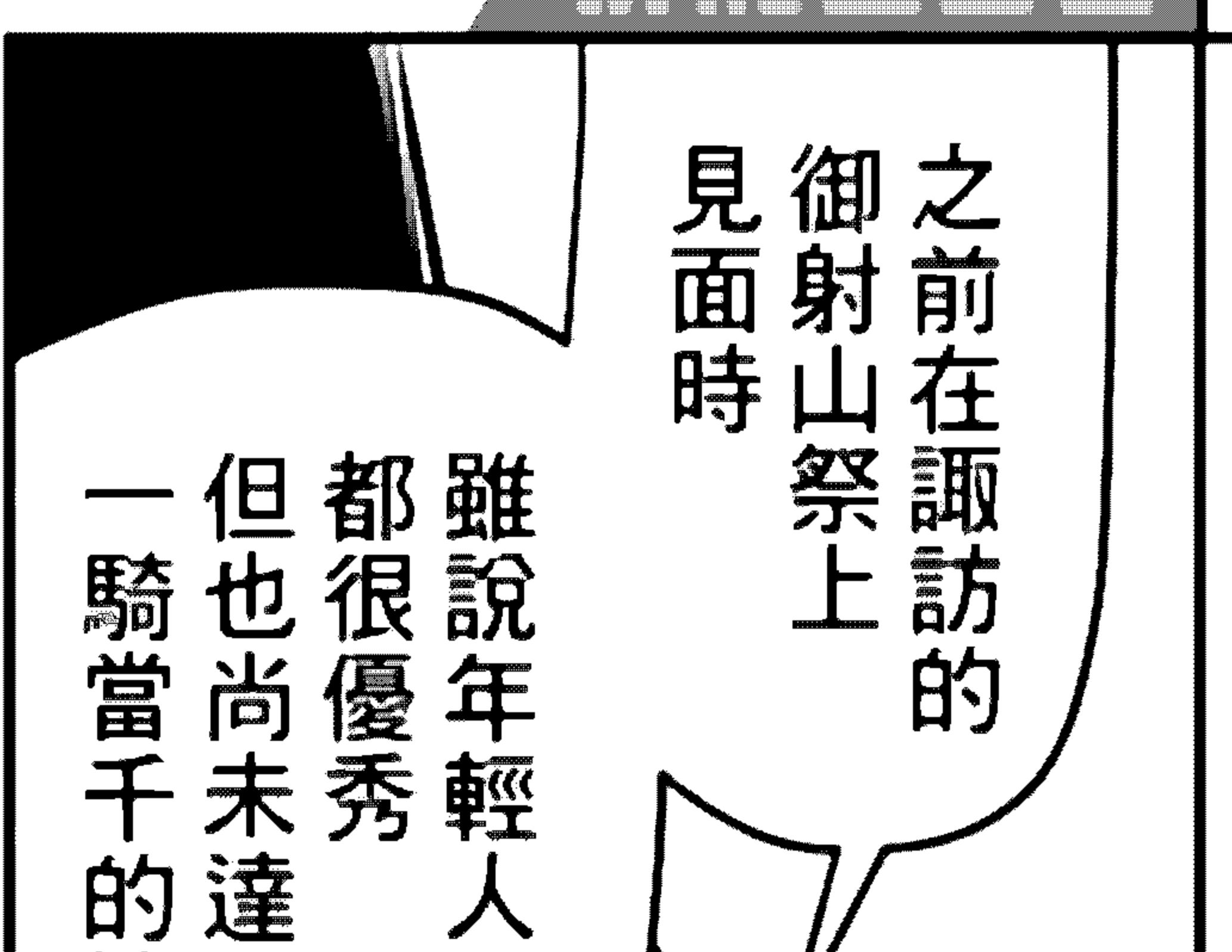
不帶護衛
單槍匹馬

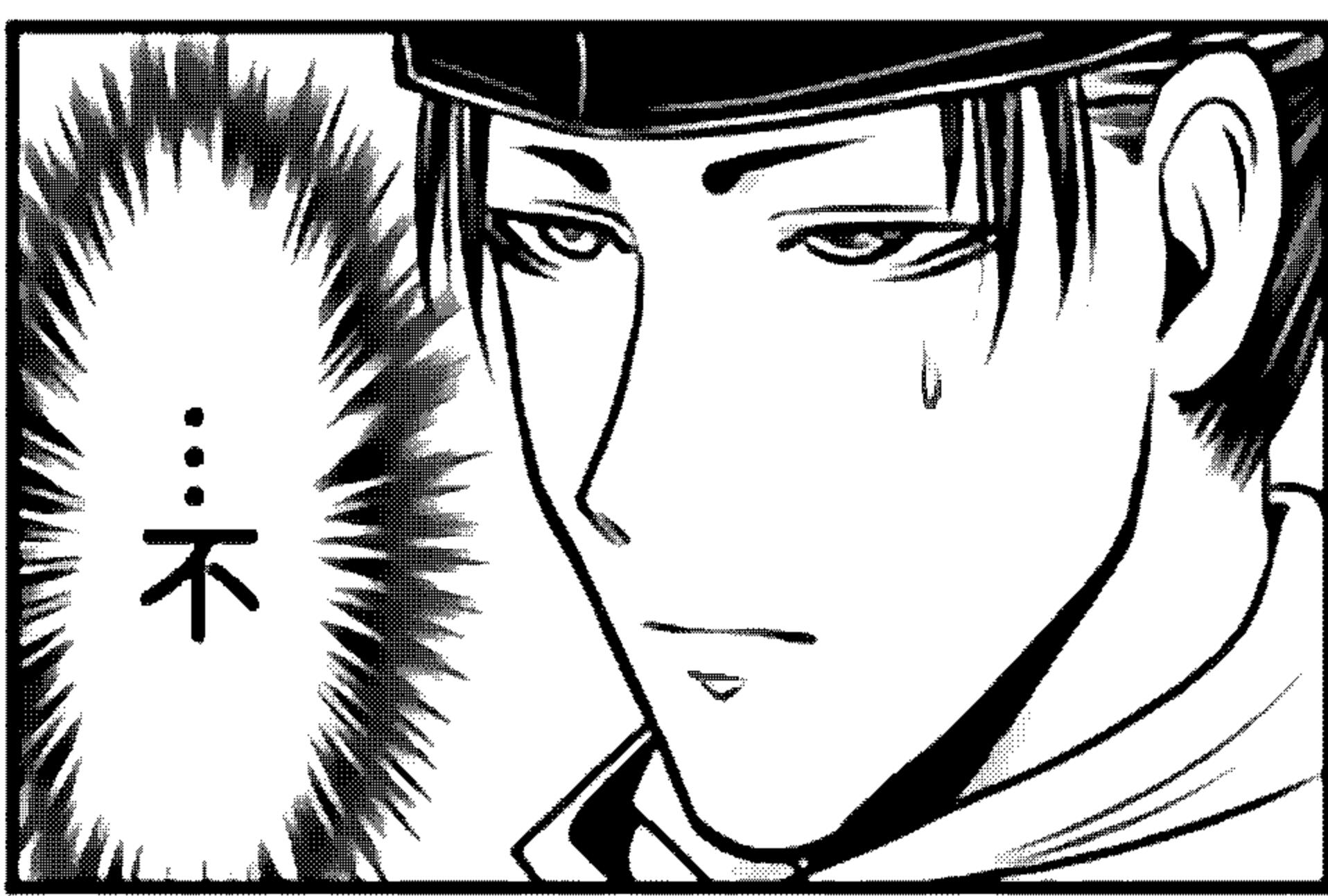


高深莫測的
尊氏之弟



滑龍狂合会





「課本上是
這麼寫的」

「幕府之所以
建在鎌倉
正是因為地形
易守難攻」

「防禦系統往往
在實際使用時
才會暴露其弱點」

「而」

「即使是拼命
奮戰的北條軍
在四面八方的
猛攻下
也只撐了四天」

「直義或許是
第一個意識到
這點的支配者」

「鎌倉的
天然防禦
派不上用場」

此後再也沒有
一個大名：

蟄伏在
鎌倉待戰
更證明了
他卓越的
戰略眼光

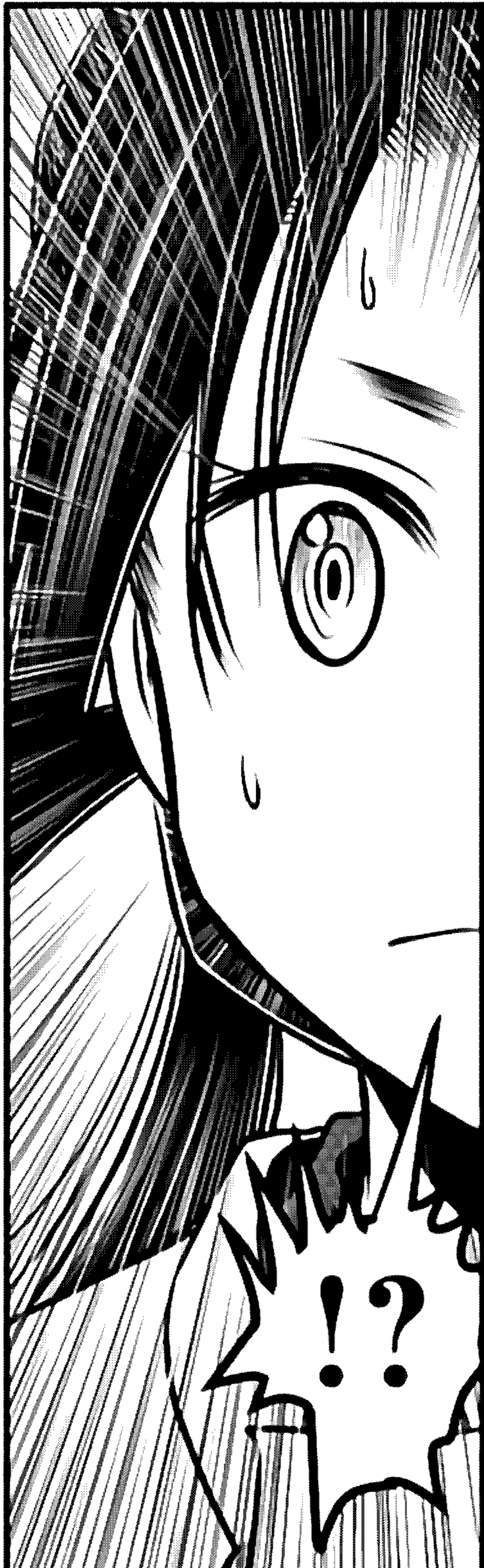
這絕非
單純的
不擅長作戰

足利直義究竟
有何企圖？

那麼

快投降吧

我去
和聖上協商
爭取免除
你的死罪





武士一旦

決定相信旁人

就必须親自
承擔後果！



正因如此

信賴他人的
覺悟才無比
沉重高尚!!

遭受背叛也好
滅族也罷都是
交付信賴者的責任！







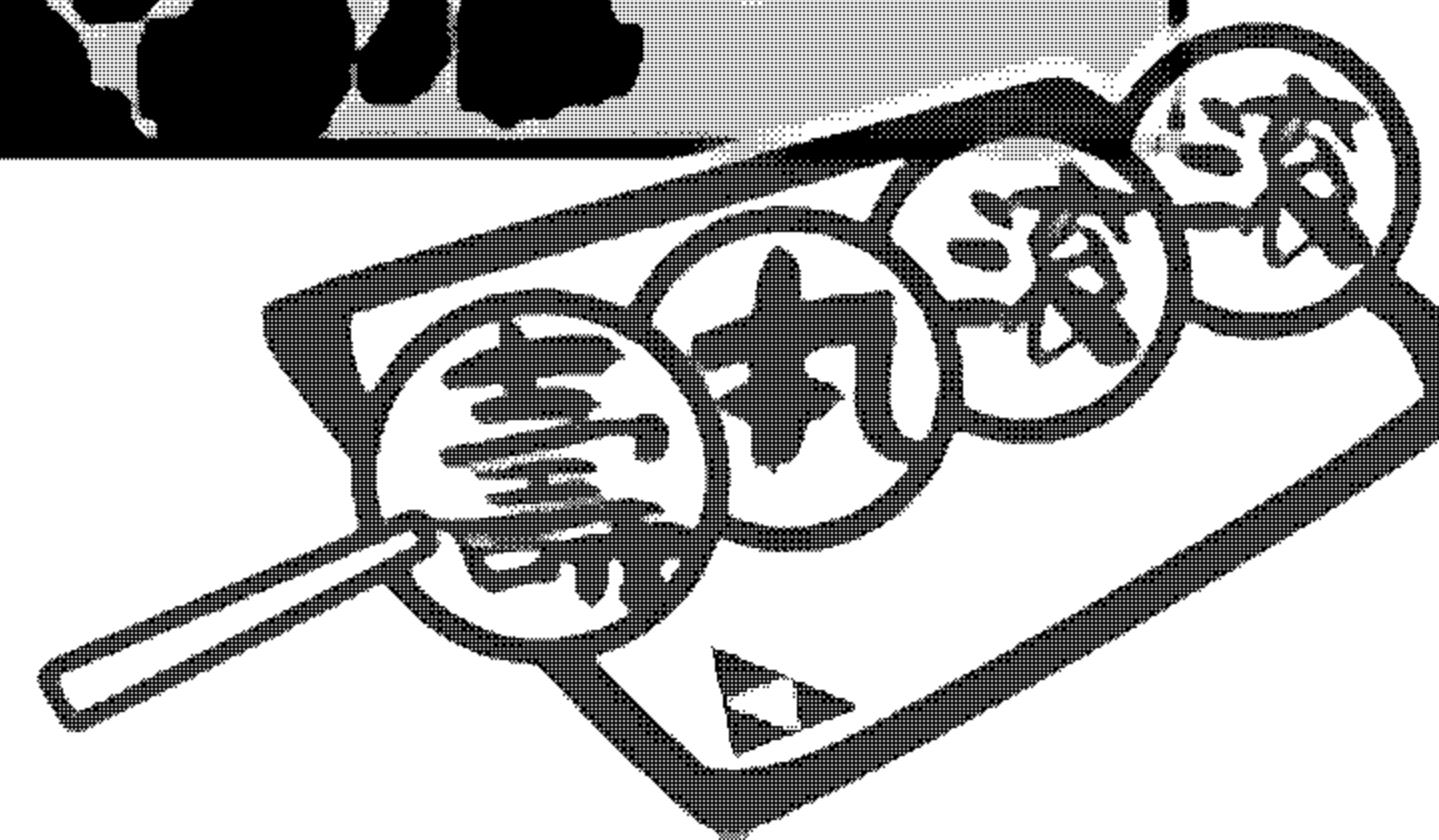
實戰中也
必會慘敗！

若在頭上
輸給這個智者



就是爲了
挑起言語紛爭
營造這種情形！

他刻意
孤身一人前來



同一時間

北條軍隊
最末端

北條軍已
成功度過
多摩川

那就是
全軍嗎
吉良殿下？

總數兩萬
四千一百五

自舉兵開始
就一直在監視
老朽的情報
絕不會有錯 w

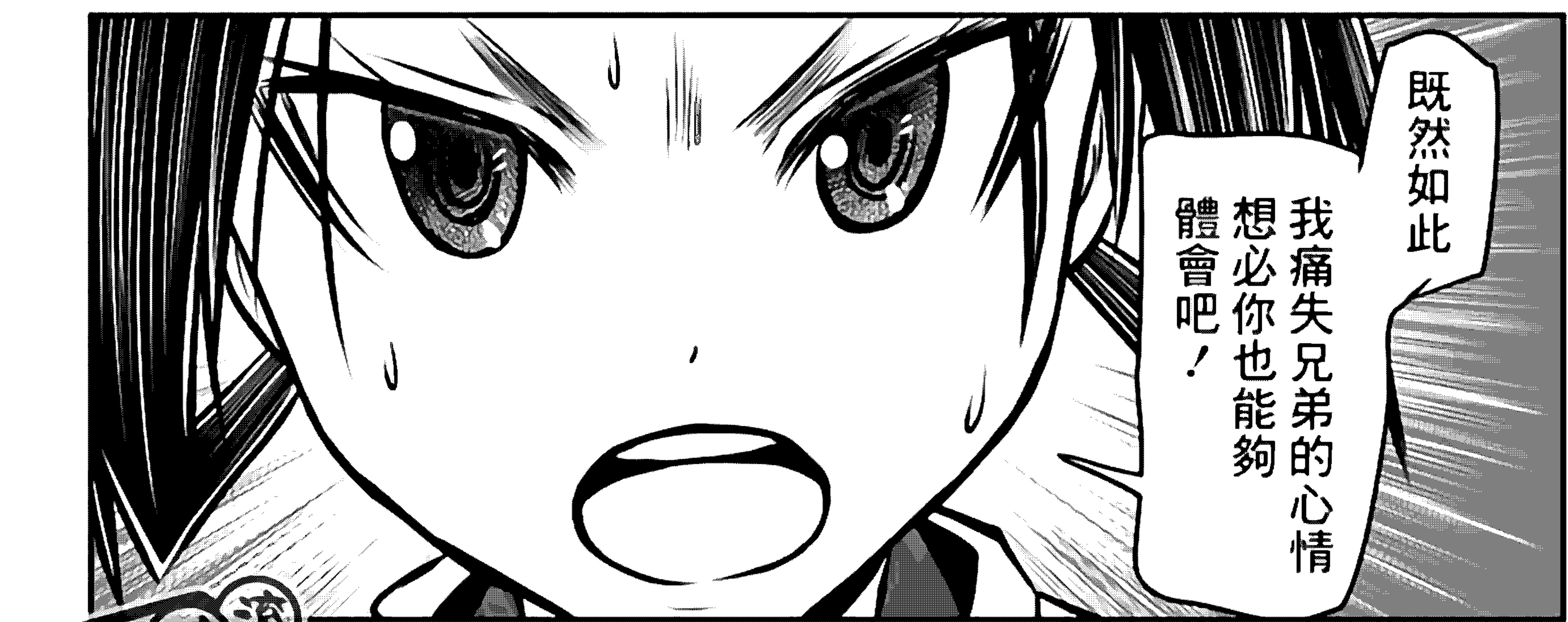
足利派武將
小山秀朝

數量佔優
夾擊佈陣也
完成了 w

敵陣前是
直義大人的
兩萬一千騎

背後是老朽和
小山殿下的
五千騎







解説上手若君

優れていた鎌倉も、戦の変化で弱点が露わに…！

解説 本郷和人

1960年、電気生まれ。歴史の研究所である東京大学史料編纂所の教授。おしゃべりでテレビや雑誌にも出演する。

鎌倉の防衛について

やつべー。テレビで何度も、「鎌倉は防御に優れていますよ」と繰り返してきたか…。はつきり言います。ウソです。だってそう言え、ってテレビの方たちに頼まれたんだもの。もう大河ドラマも終わるからいいか、いやしかし、それを初めて見抜いたのが、直義殿だったとは。

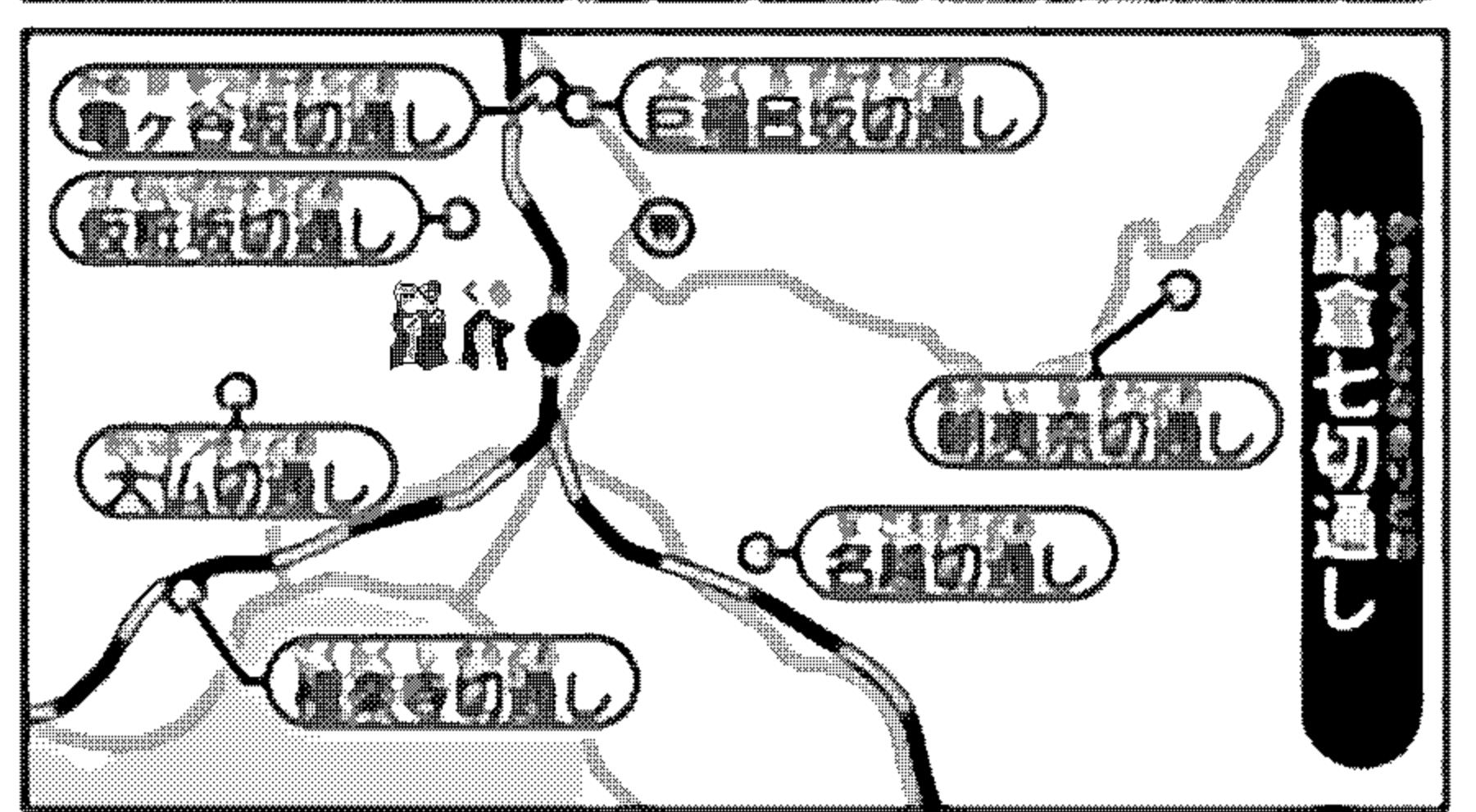
いや、鎌倉幕府の草創期だと、鎌倉の守りはバツチ。実際に現地を見たことがある人は分かると思いますが、切通し上部は、アンバランス。こんなところに入るのは足場を定められない。ということはそこには少数の兵しか置けないし、長時間の滞在で監

り、はあなたがちウソじゃあないんですよ。戦いが小規模だから。攻める側が少ない兵力、守る側も少ない兵力という条件なら、切通しでの防衛は有効なんです。でも、南北朝時代に兵力は格段に増えました。たくさんの中がすごい勢いで攻めてくる。この時、切通しの上に配置できる



鎌倉防衛の要切通し

鎌倉を囲んでいる山の一部を切り開いて作った細い道を「切通し」と呼ぶ。その中でも、特に重要な7つの道は「鎌倉七切通し」と呼ばれている。



視するのもムリ。いざ敵が来ても、足場がグスグズで弓を引ける側がある程度の犠牲を覚悟するなら、盾で上方を守りながら、数を頼りに突破することが可能になっちゃう。しかも海で守られている、もウソで。海は深くない。遠浅なんです。だから、徒歩でも渡れてしまう、馬なら余裕って箇所があるんです。論より証拠、新田義貞は福村ヶ崎から鎌倉市街に攻め入りますね。宝剣を投じたら潮が引いたとかの伝説はありますが、義貞は引き潮になつたら渡れるって知つてたんですね。

そういうわけで、南北朝時代以降の鎌倉は、防衛に適さない土地になりました。実際に歴史を見ても、このあと鎌倉を舞台にした防衛戦はないわけですし、ある時期からの鎌倉公方(第2の将軍)は、鎌倉にいたらやられる、というので伊豆の堺越とか、下総の古河とかに居住するようになったのです。

毒丸滾滾漢化

翻譯

我不做人了

卷末語

今年也順利奮戰到底了！
明年也請多關照！

校對

古今分殘丘

首發微博

@混成連合會

歡迎加入漢化

順位 17 / 23

W J 2 0 2 3 N O . 0 4 & 0 5

安字

苓

測試群

648466051

少·王·酒·得·快

第 92 語

整製

童話

招
募

志
願

PS熱線
故字會辨別字眼
細心空閑時間
目有一定時間
通過測試即可
易基礎可教學
測試時限3個月
請勿在測試前
有2-3天測試
過後測試在
B 語服在
測試後
請勿在測試前
依情況而定